

2. 市民アンケート調査結果

«調査の概要»

【調査趣旨】第4次環境基本計画の策定に向けて、長久手市民の環境に対する意識・関心・行動の状況について把握し、長久手市における環境施策、環境に関する市民活動及び協働の方向性の検討の材料としていく。

【調査対象】16歳以上の長久手市民 2,000人（住民基本台帳から無作為抽出）

【調査方法】郵送による配布回収、調査票への自身での回答記入

【調査期間】令和元年（2019年）8月1日～20日

【回収状況】2,000人のうち、不着1人

有効回答数は462人 送付数（1,999人）に対する回答率は23.1%

16歳以上の長久手市民（4月1日現在47,156人）に対する回答率は0.98%

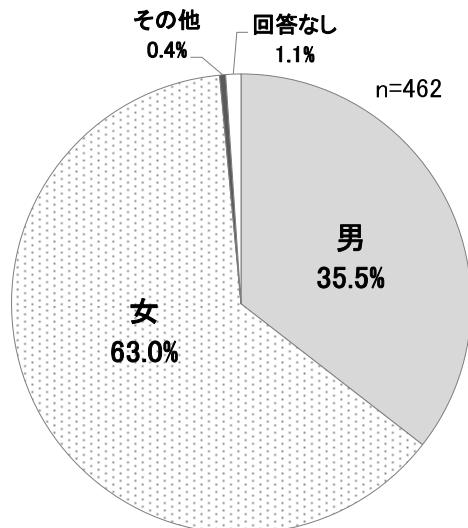
【信頼度・誤差】信頼度95%において、回答率誤差は最大で±4.54ポイント

«回答者の属性»

（1）性別

「男」の35.5%に対し、「女」は63.0%と27.5ポイント多くなっている。

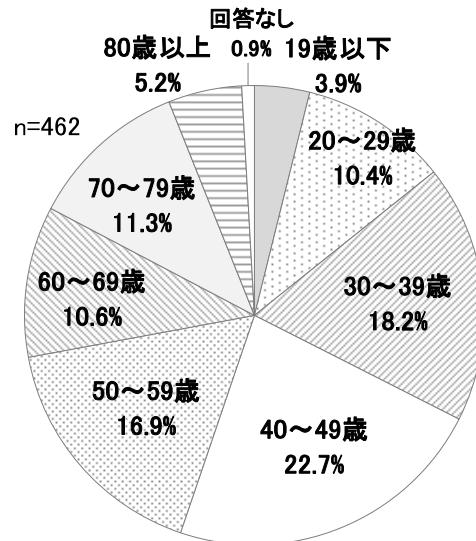
参考：市民の男女比（4月1日現在）
男49.5%、女50.5%



（2）年齢

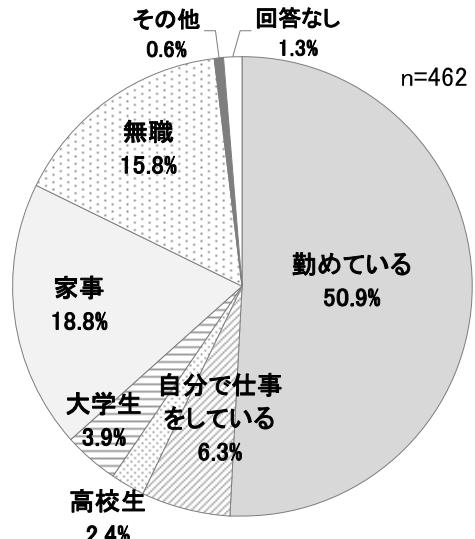
「40歳代」の回答が最も多く、次いで「50歳代」「30歳代」が多くなっており、概ね各年代からバランスよく回答を得られている。

参考：市民の16歳以上の年齢構成（4月1日現在）
19歳以下：5.2% 20～29歳：13.5%
30～39歳：18.9% 40～49歳：22.1%
50～59歳：14.7% 60～69歳：10.9%
70～79歳：9.5% 80歳以上：5.2%



(3) 主な仕事などの状況

「勤めている」が約半数であり、次いで「家事」「無職」が多くなっている。

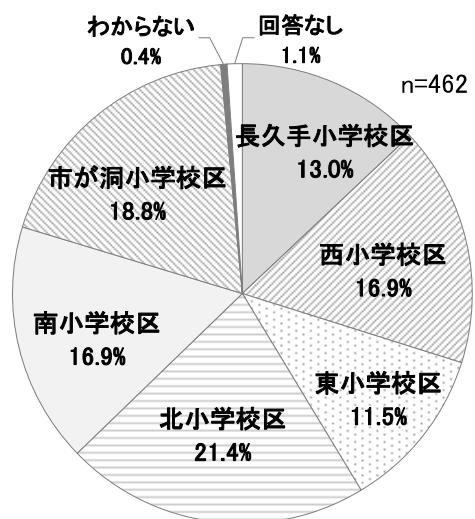


(4) 居住小学校区

概ね各小学校区からバランスよく回答が得られている。

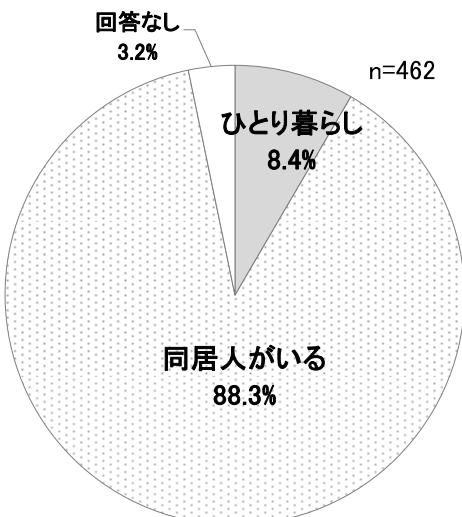
参考：市民の16歳以上の年齢構成（4月1日現在）

長久手小学校区：14.4%
西小学校区：13.6%
東小学校区：8.7%
北小学校区：21.5%
南小学校区：18.8%
市ヶ洞小学校区：19.6%
重複学区：3.4%



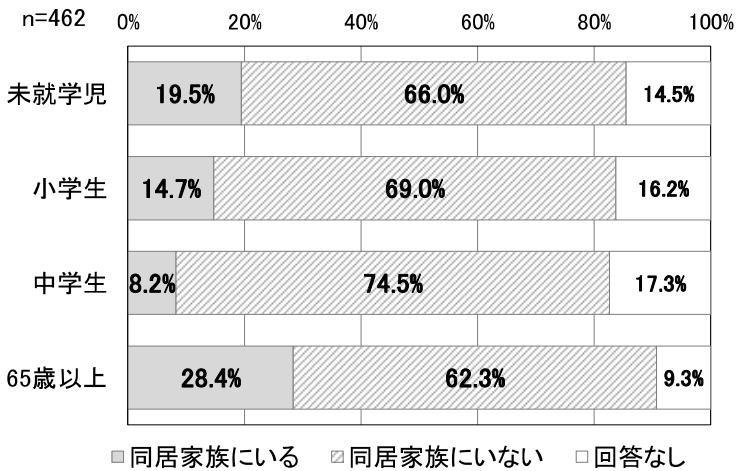
(5) 同居人の有無

「同居人がいる」がほとんどであり、「ひとり暮らし」は8.4%である。



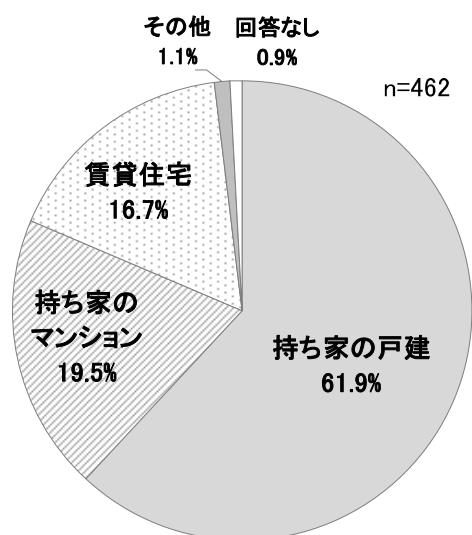
(6) 同居家族の状況

「未就学児」がいる人は 19.5%、「小学生」がいる人は 14.7%、「中学生」がいる人は 8.2%、「65 歳以上」がいる人は 28.4%である。



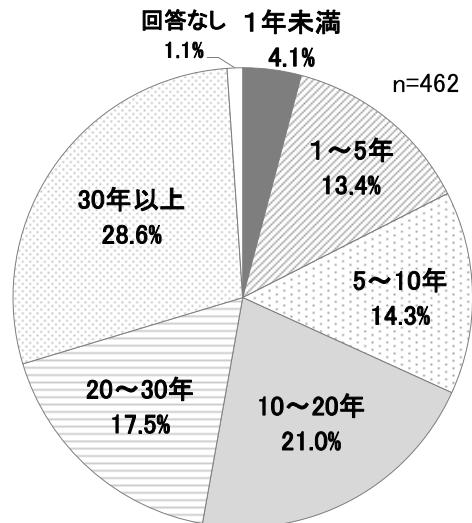
(7) 住宅の状況

「持ち家の戸建」が 61.9%と最も多く、次いで「持ち家のマンション」「賃貸住宅」が多くなっている。



(8) 長久手市での居住年数（通算）

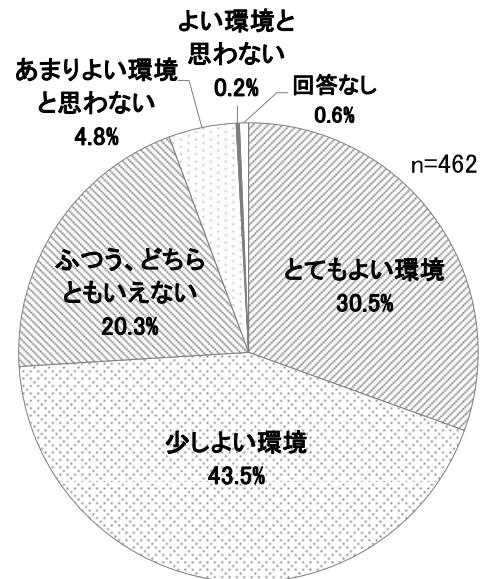
「30 年以上」が最も多く、次いで「10~20 年」「20~30 年」が多くなっている。



A. 長久手市の環境の状況や取組に対する評価

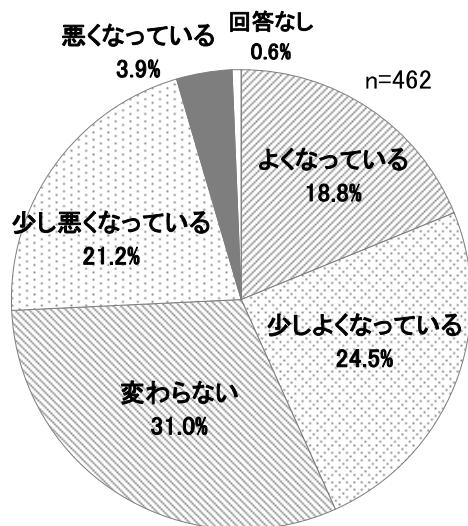
(1) 長久手市の現在の環境の評価

「とてもよい環境」30.5%、「少し良い環境」43.5%、あわせて74.0%の人が長久手市の環境を肯定的に評価している。



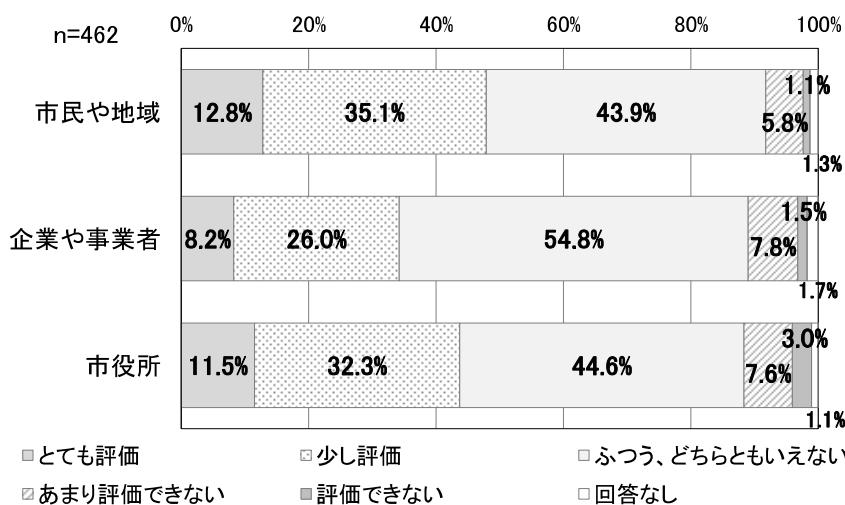
(2) 長久手市の最近の環境の変化の評価

「よくなっている」18.8%、「少しよくなっている」24.5%、あわせて43.3%の人がよくなっている方向の評価をしているが、一方で「変わらない」が31.0%、「少し悪くなっている」21.2%、「悪くなっている」3.9%、あわせて25.1%の人が悪くなっている方向の評価をしている。



(3) 「市民や地域」「企業や事業者」「市役所」の取組の評価

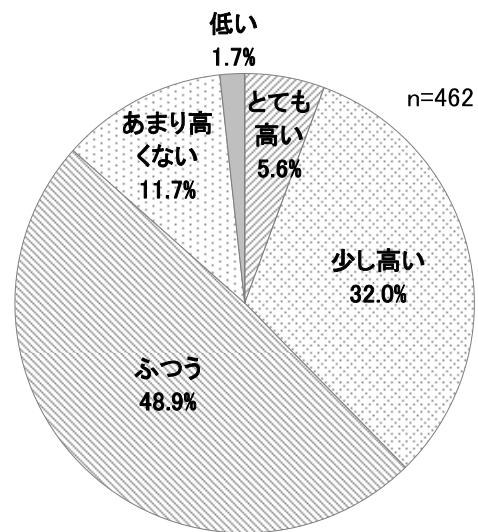
「とても評価」「少し評価」の合計は、「市民や地域」が47.9%、「市役所」が43.8%と比較的高くなっている一方で、「企業や事業者」は34.2%とやや低くなっている。



B. 環境に対する自身の意識や行動

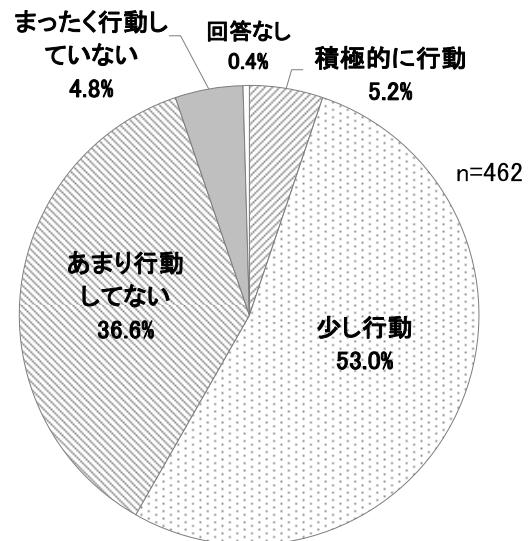
(1) 環境に対する意識

「とても高い」5.6%、「少し高い」32.0%、あわせて37.6%の人は意識が高いが、「あまり高くない」11.7%、「低い」1.7%、あわせて13.4%の人は意識が高くないと回答している。



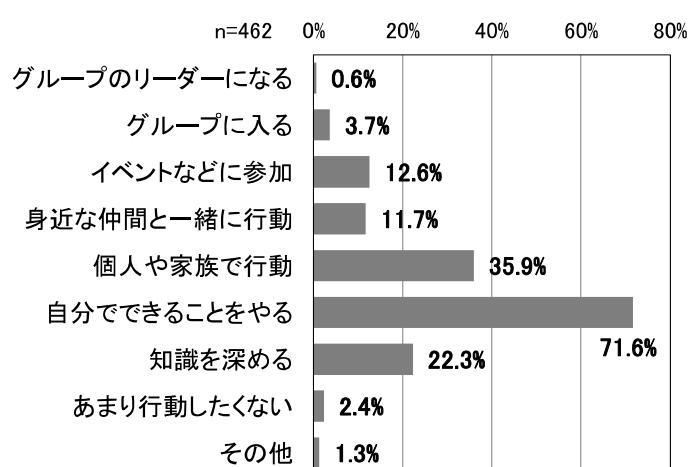
(2) 環境を守ったりよくするための行動を日頃しているか

「積極的に行動」5.2%、「少し行動」53.0%、あわせて58.2%の人は行動しているが、「あまり行動していない」36.6%、「まったく行動していない」4.8%、あわせて41.4%の人が行動していないと回答している。



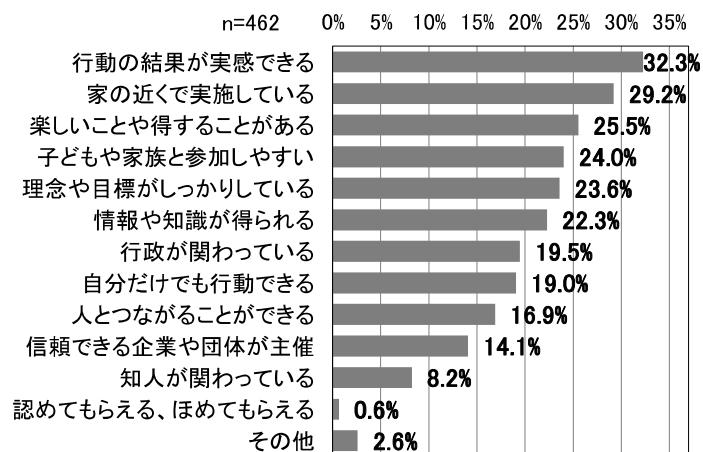
(3) 環境を守ったりよくするための行動にどのように関わっていきたいか（複数回答）

「自分でできることをやる」が71.6%と圧倒的に多く、次いで「個人や家族で行動」「知識を深める」が多くなっている。



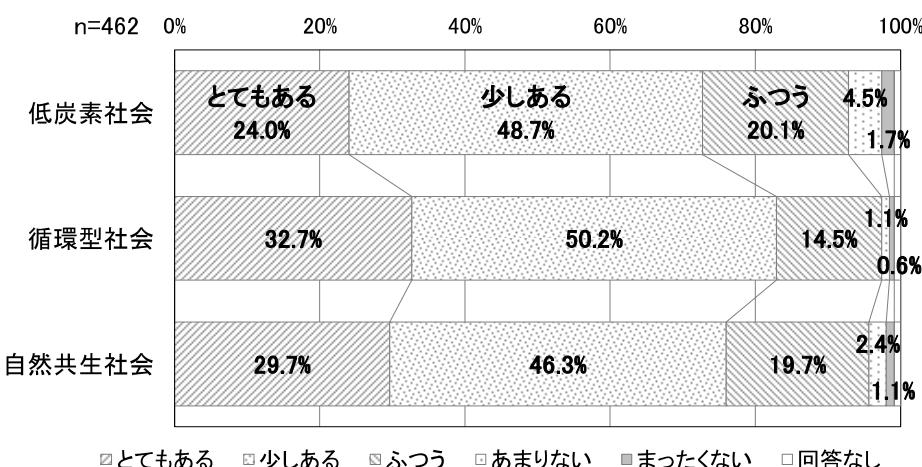
(4) 環境に関するイベントなどに参加しようと思う条件（複数回答）

「行動の結果が実感できる」が32.3%と最も多い一方で、「家の近くで実施している」「楽しいことや得することがある」「子どもや家族と参加しやすい」などの参加しやすさに対する回答も多い。



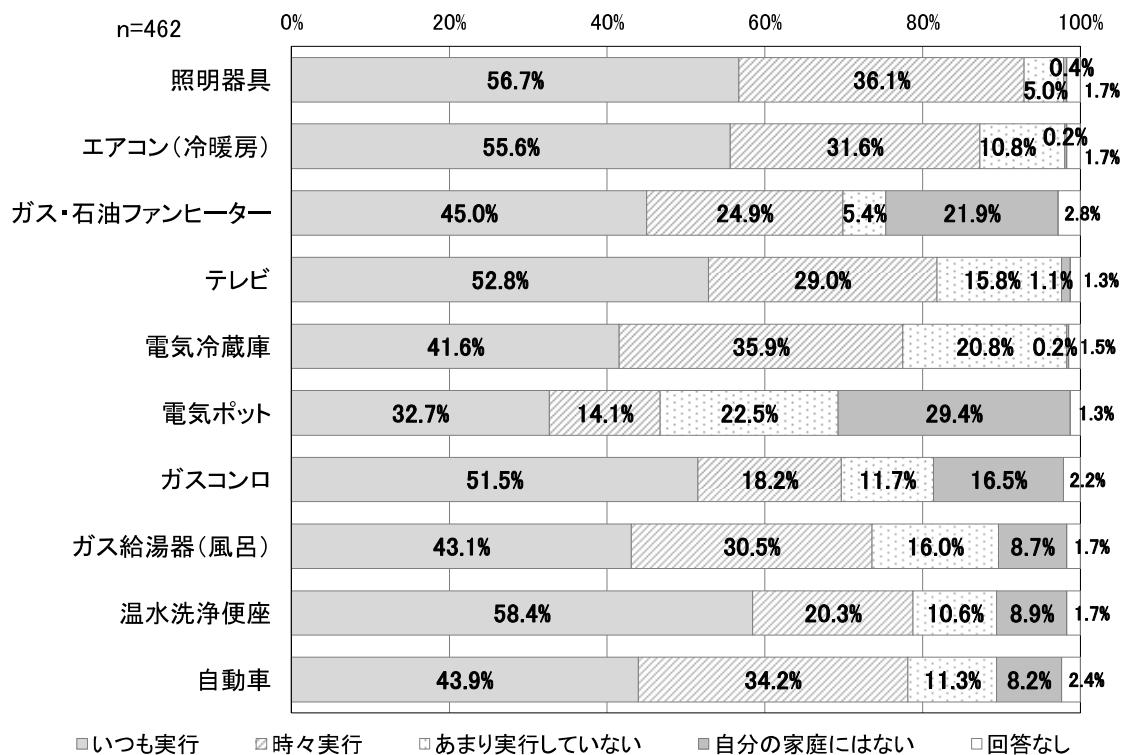
C. 環境の各テーマに関する興味・関心の有無

「とてもある」「少しある」をあわせた興味・関心の有無は、「循環型社会」が82.9%と最も多く、次いで「自然共生社会」が76.0%、「低炭素社会」が72.7%となっている。



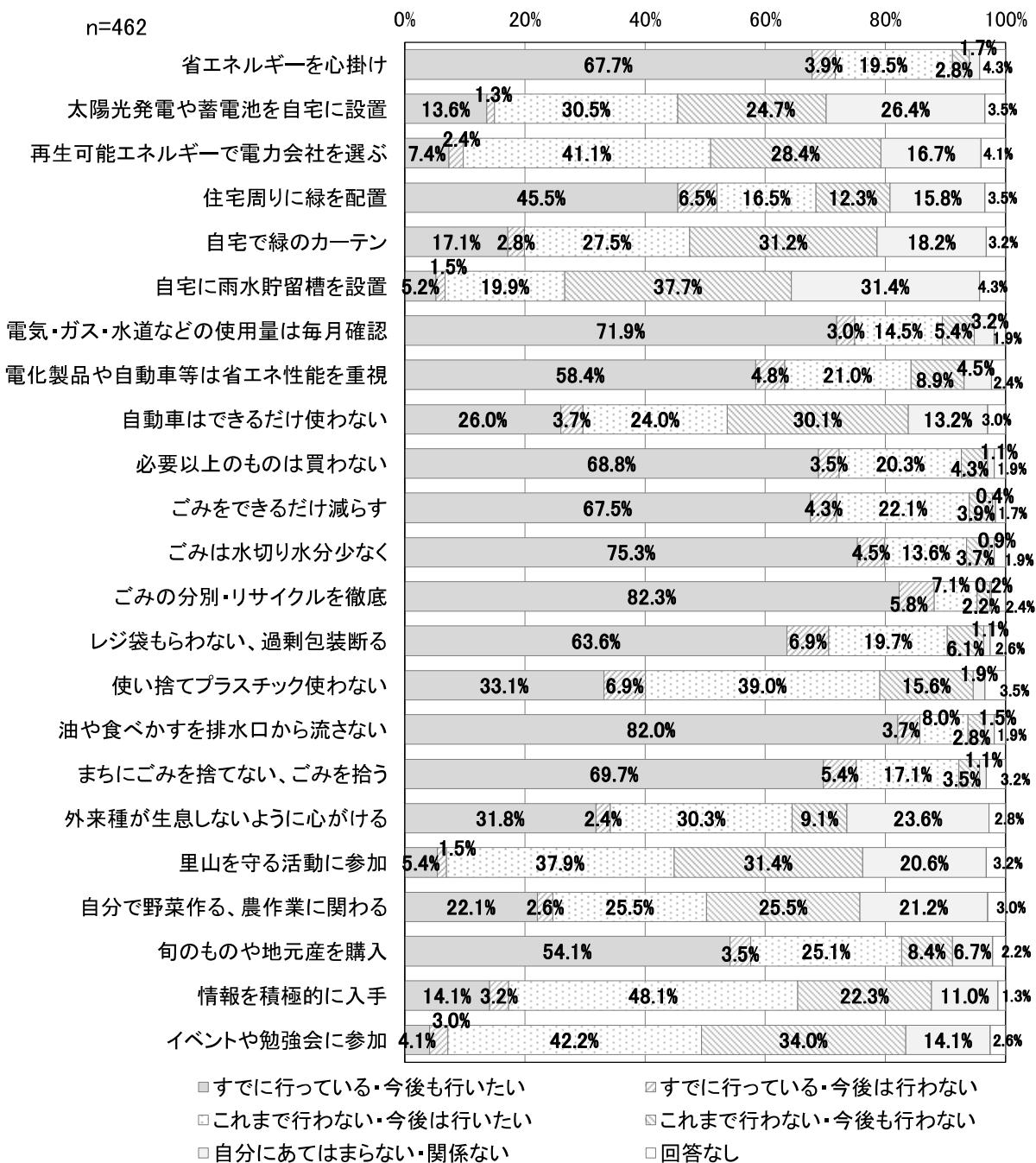
D. 日常生活における省エネ行動の実施状況

「いつも実行」「少し実行」をあわせた実行率は、「照明器具」に関することが92.8%と最も多く、次いで「エアコン（冷暖房）」が87.2%、「テレビ」が81.8%、「温水洗浄便座」が78.7%、「自動車」が78.1%、「電気冷蔵庫」が77.5%と多くなっている。



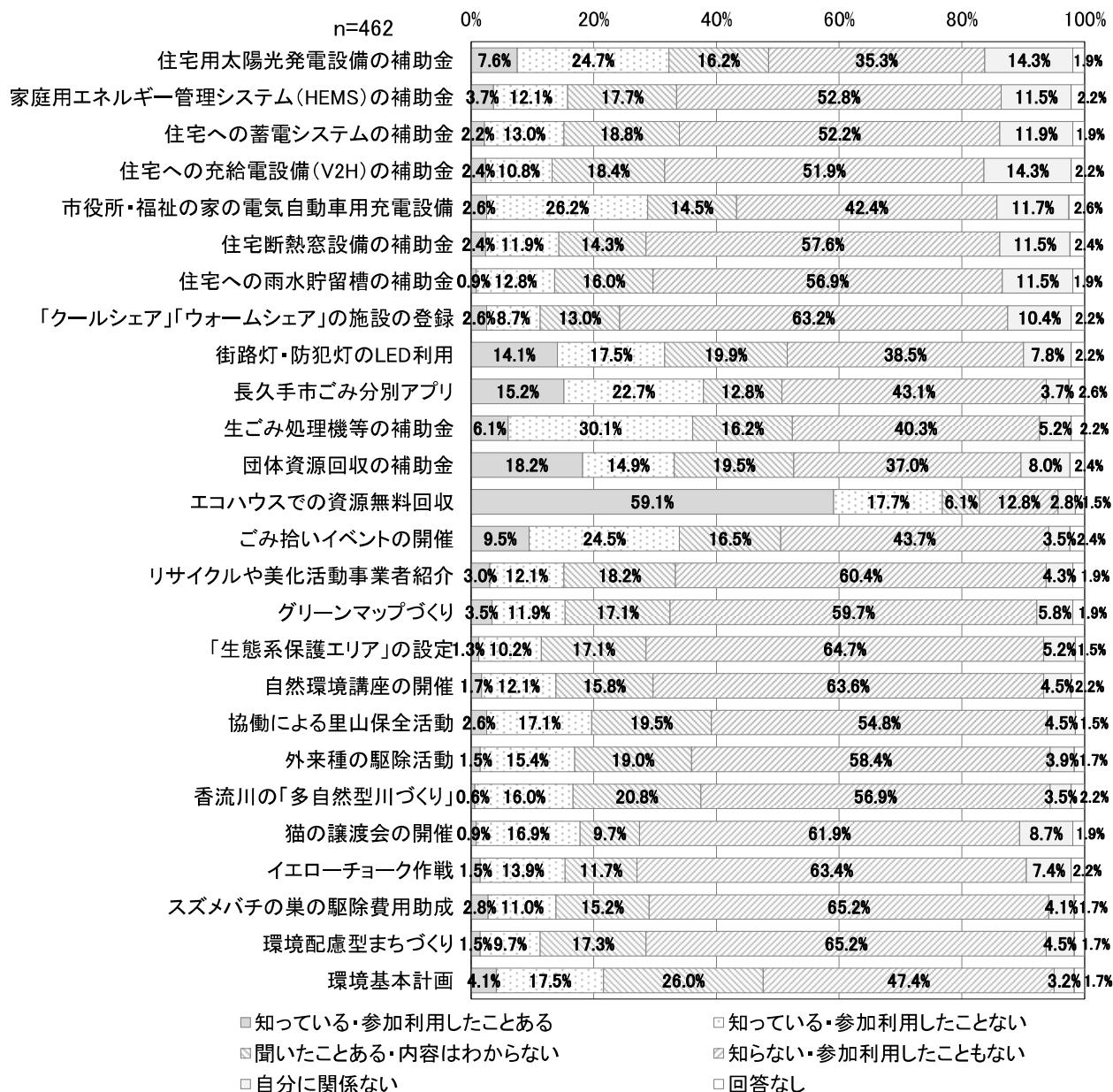
E. 環境に貢献する取組の実施状況

「すでに行っている・今後も行いたい」は「ごみの分別・リサイクルを徹底」「油や食べかすを排水口から流さない」「ごみは水切り水分を少なく」など、ごみに関することが多くなっている。また、「これまで行わない・今後は行いたい」は「自宅に雨水貯留槽を設置」「イベントや勉強会に参加」「里山を守る活動に参加」「自宅で緑のカーテン」「自動車はできるだけ使わない」が多くなっている。



F. 環境に関する長久手市役所の施策・事業の認知・利用の状況

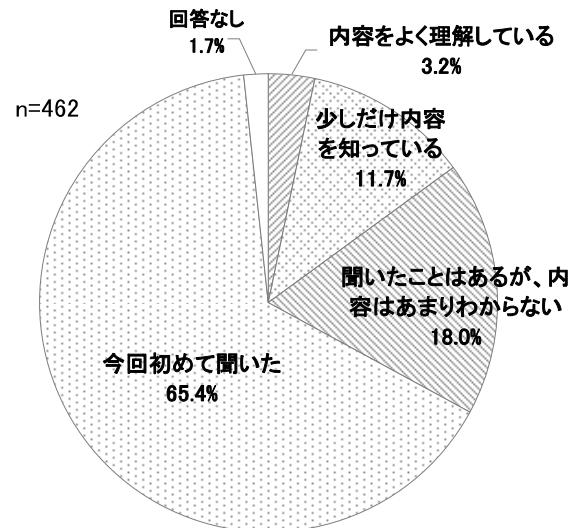
「知っている」の認知度は、「エコハウスでの無料資源回収」が76.8%と圧倒的に多く、次いで「長久手市ごみ分別アプリ」37.9%、「生ごみ処理機等の補助金」36.2%、「ごみ拾いイベントの開催」34.0%、「団体資源回収の補助金」33.1%と、ごみ関係の施策・事業が多くなっている。また、「参加利用したことある」も「エコハウスでの無料資源回収」が59.1%と圧倒的に多く、次いで「団体資源回収の補助金」18.2%、「長久手市ごみ分別アプリ」15.2%、「街路灯・防犯灯のLED利用」14.1%が多くなっている。



G. 「SDGs」について

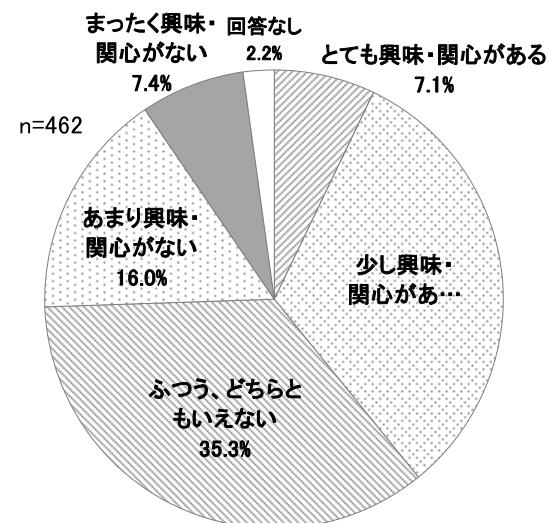
(1) SDGsの認知度

「内容をよく理解している」「少しだけ内容を知っている」はあわせて 14.9% にとまっており、「聞いたことはあるが内容はあまりわからない」は 18.0%、「今回初めて聞いた」は 65.4% と、知らなかつた人が多くなっている。



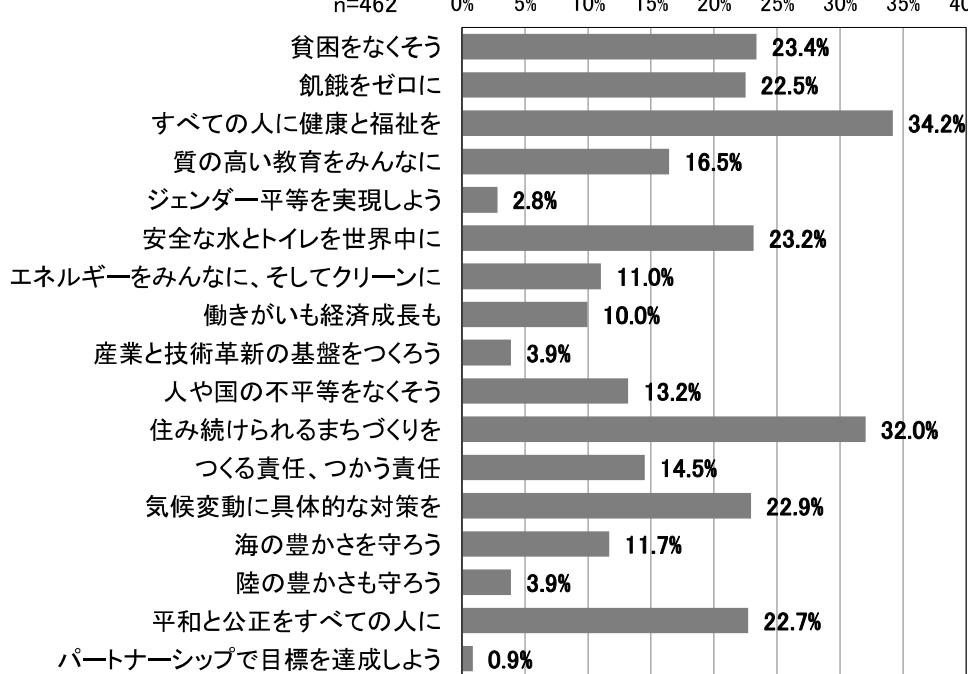
(2) SDGsへの興味・関心

「とても興味・関心がある」「少し興味・関心がある」はあわせて 39.1% であり、「今回初めて聞いた」「聞いたことはあるが内容はあまりわからない」の中でも興味・関心のある人が多いと考えられる。



(3) 17 のゴールのうち大切なと思うもの (複数回答)

「すべての人に健康と福祉を」「住み続けられるまちづくりを」「安全な水とトイレを世界中に」が特に多くなっている。一方で「パートナーシップで目標を達成しよう」「ジェンダー平等を実現しよう」などは少なくなっている。



長久手の環境、地球の環境を守るためのアンケート調査 ～市民の皆さまのご協力をお願いいたします～

日頃から、長久手市政にご理解・ご協力いただきありがとうございます。また、環境保全に対する取組にもご協力いただき、ありがとうございます。

平成17年（2005年）にこの長久手の地で開催された「愛・地球博」は、「自然の叡智」というテーマのもと、地球的課題の解決に貢献し、自然の仕組みと調和した新しい文明を構築することを目指して行われました。長久手市ではこの理念を継承し、都市と農村・自然が共存する地域の個性を生かしながら、市民と一緒に環境を守るため、「長久手環境基本計画」を策定して、様々な取組を行っています。

現在の「長久手環境基本計画」は、平成28年（2016年）に改訂していますが、その後、長久手市の環境を取り巻く状況も変化するとともに、国連において、持続可能な世界を実現するための国際目標である「SDGs」が採択され、長久手市もこの「SDGs」に向けた取組を行い、地球環境に貢献したいと考えています。

これらの動向を踏まえて、令和元年から2年にかけて、「長久手環境基本計画」を見直すことになりました。そして、計画の見直しに向けて、市民の皆さんの環境に対するお考えや取組の状況などについてお聞きし、計画の見直しに反映させるために、このアンケート調査を実施することになりました。

お忙しいところ恐れ入りますが、趣旨をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和元年（2019年）8月 長久手市長 吉田一平

- 長久手市にお住いの16歳以上の方から2,000名を抽出してお送りしています。
- この調査の結果は、「長久手環境基本計画」の策定のための資料として活用させていただきます。
- この調査は無記名で行いますので、調査票や返信用封筒には、お名前を記入しないでください。
- 皆さまの回答は、統計的に処理した上で公表させていただきます。一人ひとりの回答をそのまま公表することはしません。
- なお、7ページには長久手市の「地方創生」に関する質問もあります。
こちらにもご回答をお願いいたします。
- 回答が終わりましたら、この用紙を返信用封筒に入れて、**8月20日（火）**
までに郵便ポストに投函してください。
- 内容などについて不明な点がありましたら、下記までお問合せください。
長久手市役所 くらし文化部 環境課 環境係 電話：0561-56-0612



＜このアンケートにおける『環境』とは……＞

現在の「長久手環境基本計画」では、下の3点を基本目標に掲げています。

★地球にやさしい「低炭素社会」の構築（省資源、省エネルギー、再生可能エネルギーなど）

★ものを粗末にしない・汚さない「循環型社会」の構築（ごみの減量、リサイクルなど）

★多様な生物が人と共存する「自然共生社会」の構築（緑や動植物の保全、外来種の駆除など）

このため、このアンケートにおける『環境』という言葉は、主に**「低炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」**に関するものを指すこととします。

こちらの用紙に回答してください。

【質問1】あなたは、環境に関する長久手市の状況をどのように評価していますか。(それぞれ1つだけに○)

(1) 長久手市の現在の環境

1. とてもよい環境だと思う	2. 少しよい環境だと思う
3. ふつう、どちらともいえない	4. あまりよい環境だと思わない
5. よい環境だと思わない	

(2) 長久手市の最近の環境の変化

1. よくなっている	2. 少しよくなっている	3. 変わらない
4. 少し悪くなっている	5. 悪くなっている	

(3) 環境を守ったりよくするための長久手市民や地域の取組

1. とても評価できる	2. 少し評価できる	3. ふつう、どちらともいえない
4. あまり評価できない	5. 評価できない	

(4) 環境を守ったりよくするための長久手市の企業や事業者の取組

1. とても評価できる	2. 少し評価できる	3. ふつう、どちらともいえない
4. あまり評価できない	5. 評価できない	

(5) 環境を守ったりよくするための長久手市役所の取組

1. とても評価できる	2. 少し評価できる	3. ふつう、どちらともいえない
4. あまり評価できない	5. 評価できない	

【質問2】あなた自身のこれまでの環境に対する意識・行動はどの程度だと思いますか。(それぞれ1つだけに○)

(1) あなたの環境に対する意識

1. とても意識が高い	2. 少し意識が高い	3. ふつう
4. あまり意識は高くない	5. 意識は低い	

(2) あなたの環境を守ったりよくするための行動

1. 積極的に行動している	2. 少し行動している
3. あまり行動していない	4. まったく行動していない

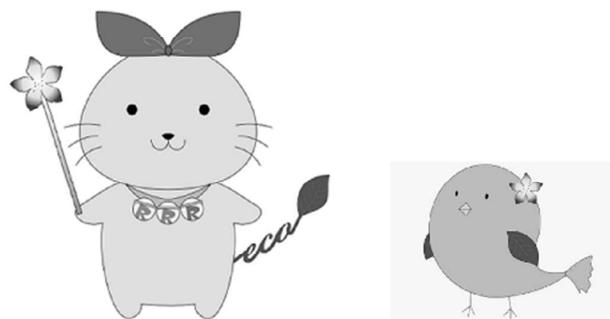
【質問3】あなたは、今後、環境を守ったりよくするための行動にどのように関わっていきたいと思いますか。

(2つまでに○)

1. 環境に関するグループなどのリーダーなどになって行動していきたい
2. 環境に関するグループなどに入って行動したい
3. イベントなどに参加して行動したい
4. 身近な仲間と一緒に行動したい
5. 個人や家族の中で行動したい
6. 自分でできることをやっていく
7. 環境に関する知識を深めたい
8. あまり行動したくない
9. その他 (_____)

【質問4】あなたが環境を守ったりよくするためのイベントやキャンペーンなどに参加しようと思うための必要な条件は何ですか。(3つまでに○)

1. 環境を保全するための理念や目標がしっかりしている
2. 行動の結果として環境がよくなつたことが実感できる
3. 信頼できる企業や団体が主催している
4. 長久手市や愛知県などの行政が関わっている
5. 知っている人が関わっている
6. 家の近くで実施している
7. 自分一人だけでも行動できる
8. 行動に参加すると楽しいことや得があることがある
9. 他の人に認めてもらえる、ほめてもらえる
10. いろいろな人とつながったり、会ったりできる
11. 環境に関する情報や知識が得られる
12. 子どもや家族と一緒に参加しやすい
13. その他 (_____)



長久手市ごみ減量キャラクター「あすりー」「すいっとり」

【質問5】下の各分野に対して、あなたはどの程度の興味や関心がありますか。(それぞれ1つだけに○)

(1) 低炭素社会の実現（地球温暖化の防止、省エネルギー、再生エネルギーなど）

1. とても興味・関心がある	2. 少し興味・関心がある	3. ふつう、どちらともいえない
4. あまり興味・関心がない	5. まったく興味・関心がない	

(2) 循環型社会の実現（ごみ減量、リサイクル、プラスチック排出抑制、食品ロス削減など）

1. とても興味・関心がある	2. 少し興味・関心がある	3. ふつう、どちらともいえない
4. あまり興味・関心がない	5. まったく興味・関心がない	

(3) 自然共生社会の実現（緑・湿地・動植物の保全、生物多様性、外来種の侵入防止など）

1. とても興味・関心がある	2. 少し興味・関心がある	3. ふつう、どちらともいえない
4. あまり興味・関心がない	5. まったく興味・関心がない	

【質問6】あなたの家庭において、下に掲げる省エネの取組を日ごろしていますか。

((1)～(10)について、それぞれ1つずつに○)

	いつも実行している	時々実行している	あまり実行していない	自分の家庭にはない
(1) 照明器具 (省エネ型の電球・LEDに替える、必要な時だけつける、など)	1	2	3	4
(2) エアコン（冷房・暖房） (温度調整に配慮している、必要な時だけつける、など)	1	2	3	4
(3) ガス・石油ファンヒーター (温度調整に配慮している、必要な時だけつける、など)	1	2	3	4
(4) テレビ (見ない時は消す、省エネモードにしている、など)	1	2	3	4
(5) 電気冷蔵庫 (詰め込みすぎない、無駄に開閉しない、設定温度を適切に、など)	1	2	3	4
(6) 電気ポット (長時間使用しないときはプラグを抜く、など)	1	2	3	4
(7) ガスコンロ (炎が鍋底からはみ出さないように調節する、など)	1	2	3	4
(8) ガス給湯器（お風呂） (シャワーを流したままにしない、入浴間隔はあけない、など)	1	2	3	4
(9) 温水洗浄便座 (設定温度を低くする、使わないときはフタをしめる、など)	1	2	3	4
(10) 自動車 (ふんわりアクセル、アイドリングストップなどのエコドライブ、など)	1	2	3	4

【質問7】あなたは、環境に貢献する下のことについて行っていますか、また、今後行いたいと思いますか。

((1) ~ (23)について、それぞれ1つずつに○)

	今までに行っている 今後も行いたいと思う	今までに行っているが 今後は行いたいと思わない	これまで行つたことはないが 今後は行いたいと思う	これまで行つたことがないが 今後も行いたいと思わない	自分にはあてはまらない 関係ないことである
--	-------------------------	----------------------------	-----------------------------	-------------------------------	--------------------------

＜低炭素社会の実現＞

(1) 省エネルギーを心掛けている	1	2	3	4	5
(2) 太陽光発電や家庭用蓄電池を自宅に設置している	1	2	3	4	5
(3) 再生可能エネルギーの比率で電力会社を選んでいる	1	2	3	4	5
(4) 住宅の周りは積極的に緑を配置している	1	2	3	4	5
(5) 自宅で緑のカーテンを行っている	1	2	3	4	5
(6) 自宅に雨水貯留槽を設置している	1	2	3	4	5
(7) 電気・ガス・水道などの使用量は毎月確認する	1	2	3	4	5
(8) 電化製品や自動車等は省エネ性能を重視して選ぶ	1	2	3	4	5
(9) 自動車はできるだけ使わない	1	2	3	4	5

＜循環型社会の実現＞

(10) 必要以上のものは買わない	1	2	3	4	5
(11) ごみをできるだけ減らす	1	2	3	4	5
(12) ごみは水切りしたり、水分を少なくして出す	1	2	3	4	5
(13) ごみの分別・リサイクルを徹底している	1	2	3	4	5
(14) レジ袋はもらわない、過剰な包装は断る	1	2	3	4	5
(15) 使い捨てのプラスチックを使わない	1	2	3	4	5
(16) 油や食べかすを排水口から流さない	1	2	3	4	5
(17) まちにごみを捨てない、まちのごみを拾う	1	2	3	4	5

＜自然共生社会の実現＞

(18) 外来種が生息しないように心がけている	1	2	3	4	5
(19) 里山を守るための活動に参加している	1	2	3	4	5
(20) 自分で野菜などを作っている、農作業に関わっている	1	2	3	4	5
(21) 旬のものや地元産のものを購入するようにしている	1	2	3	4	5

＜その他・全体＞

(22) 環境に関する情報を積極的に入手している	1	2	3	4	5
(23) 環境に関するイベントや勉強会に参加している	1	2	3	4	5

その他、あなたが日ごろ取り組んでいる環境のための行動がありましたら、お書きください。

--

【質問8】あなたは、長久手市が行っている下の取組について知っていますか、また、利用したり活用したりしたことはありますか。

((1) ~ (26)について、それぞれ1つずつに○)

	知つて いる 参加したり 利用した ことがある	知つて いる 参加したり 利用した ことはない	聞い たこと はよく わから ない	知ら ない 参加したり 利用した ことない	自分 には 関係 ない こと ある
--	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------

＜低炭素社会の実現＞

(1) 住宅用太陽光発電設備の設置に対する補助金	1	2	3	4	5
(2) 家庭用エネルギー管理システム(HEMS)の設置に対する補助金	1	2	3	4	5
(3) 住宅への蓄電システムの設置に対する補助金	1	2	3	4	5
(4) 住宅への電気自動車等の充給電設備(V2H)の設置に対する補助金	1	2	3	4	5
(5) 市役所・福祉の家への電気自動車用充電設備の設置	1	2	3	4	5
(6) 住宅の断熱窓設備の設置に対する補助金	1	2	3	4	5
(7) 住宅への雨水貯留槽の設置に対する補助金	1	2	3	4	5
(8) 「クールシェア」「ウォームシェア」の施設の登録	1	2	3	4	5
(9) 街路灯や防犯灯におけるLED電球の利用	1	2	3	4	5

＜循環型社会の実現＞

(10) 「長久手市ごみ分別アプリ」の配信	1	2	3	4	5
(11) 生ごみ処理機等の購入に対する補助金	1	2	3	4	5
(12) 子ども会などの団体の資源回収に対する補助金	1	2	3	4	5
(13) ながくてエコハウスでの資源の無料回収	1	2	3	4	5
(14) 「愛・Nクリーン」等のごみ拾いイベントの開催	1	2	3	4	5
(15) リサイクルや美化活動に取り組む事業者の紹介	1	2	3	4	5

＜自然共生社会の実現＞

(16) 小学生と大学生によるグリーンマップづくり	1	2	3	4	5
(17) 貴重な生き物を守る「生態系保護エリア」の設定	1	2	3	4	5
(18) 自然環境講座の開催	1	2	3	4	5
(19) 市民協働による里山の保全活動	1	2	3	4	5
(20) 外来種の動植物を駆除する活動	1	2	3	4	5
(21) 香流川の「多自然型川づくり」による整備	1	2	3	4	5

＜その他・全体＞

(22) 猫の新しい飼い主を探すための譲渡会の開催	1	2	3	4	5
(23) 犬のウンチ対策としてのイエローチョーク作戦	1	2	3	4	5
(24) スズメバチの巣の駆除費用に対する助成	1	2	3	4	5
(25) 公園西駅周辺における「環境配慮型まちづくり」	1	2	3	4	5
(26) 長久手市が「環境基本計画」を作っていること	1	2	3	4	5

【質問9】「SDG s」についてお聞きします。

<SDG s とは……>

SDG s（持続可能な開発目標）とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。SDGsは国だけではなく、地方自治体、企業、市民など、様々な主体が積極的に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



（1）あなたは「SDG s」について知っていますか。（1つだけに○）

1. 内容をよく理解している	2. 少しだけ内容を知っている
3. 聞いたことはあるが、内容はあまりわからない	4. 今回初めて聞いた

（2）あなたは「SDG s」について興味・関心がありますか。（1つだけに○）

1. とても興味・関心がある	2. 少し興味・関心がある	3. ふつう、どちらともいえない
4. あまり興味・関心がない	5. まったく興味・関心がない	

（3）「SDG s」には世界共通の17のゴール（目標）が定められています。17のゴールのうち、あなたが大切だと思うものは何ですか。（3つまでに○）

1. 貧困をなくそう	2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を	4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう	6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを	12. つくる責任、つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を	14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさも守ろう	16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナーシップで目標を達成しよう	

【質問10】長久手市や地球全体の環境を守ることに対するご意見・ご提案がありましたら、お書きください。

※質問 11 から質問 14 は別計画に関する質問なので、掲載は省略

【質問 15】最後に、あなた自身について教えてください。(それぞれ 1 つだけに○)

(1) 性別

1. 男	2. 女	3. その他
------	------	--------

(2) 年齢

1. 19歳以下	2. 20~29歳	3. 30~39歳	4. 40~49歳
5. 50~59歳	6. 60~69歳	7. 70~79歳	8. 80歳以上

(3) 仕事などの状況 (いくつか該当する方は、最も中心となるものに○をつけてください)

1. 勤めている	2. 自分で仕事をしている	3. 高校生	4. 大学生
5. 家事	6. 無職	7. その他 (_____)	

(4) お住いの場所の小学校区

1. 長久手小学校区	2. 西小学校区	3. 東小学校区
4. 北小学校区	5. 南小学校区	6. 市が洞小学校区
7. わからない (字・町名をお書きください _____)		

(5) 同居している家族などの状況 (アからオについて、それぞれ、1または2のどちらかに○)

ア) 小学校入学前の子ども	1. 同居家族にいる	2. 同居家族にいない
イ) 小学生	1. 同居家族にいる	2. 同居家族にいない
ウ) 中学生	1. 同居家族にいる	2. 同居家族にいない
エ) 65歳以上の人	1. 同居家族にいる	2. 同居家族にいない
オ) ひとり暮らし	1. ひとり暮らしである	2. 同居人がいる

(6) 現在住んでいる住宅の種類

1. 持ち家の戸建	2. 持ち家のマンション	3. 賃貸住宅
4. 寮・社宅・施設	5. その他 (_____)	

(7) 長久手市に住んでいる年数 (一度転出した人は、合計の年数)

1. 1年未満	2. 1~5年	3. 5~10年
4. 10~20年	5. 20~30年	6. 30年以上

これでアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

この用紙を返信用封筒に入れて、8月20日(火)までに郵便ポストに投函してください。

3. 計画の策定経過

計画の策定にあたっては、市民アンケートを実施したほか、長久手市環境審議会、市民ワークショップ、職員ワークショップでの検討を行い、計画の最終案に対してはパブリックコメントを実施しました。計画の策定経過は以下の通りです。

年	月日	取組	議題・内容等
令和元年 (2019)	7月 25日	市長から環境審議会会長へ諮問	・諮問
	7月 26日	令和元年度 第1回環境審議会 (委員 12人出席)	・基本計画の策定における諮問について
	7月 27日	キックオフイベント（中止） 白熱!カードゲームでSDGs!!	・台風の接近が予想されたため、11月9日に延期
	8月 1日 ～20日	市民アンケート	・16歳以上の長久手市民 2,000人 ・有効回答数 462人（回答率 23.1%）
	8月 21日	第1回市民ワークショップ ～長久手の環境を学ぶ見学会1～ (参加 17人)	・ごみ処理施設 晴丘センターの見学 ・ワークショップ「私にもできるごみの減量化・資源化」
	9月 15日	第2回市民ワークショップ ～長久手の環境を学ぶ見学会2～ (参加 20人)	・生態系保護エリア東山の谷津田の見学 ・ワークショップ「生態系の保全に向けて私にもできること」
	9月 24日	SDGs カードゲーム（職員対象） (参加 31人)	・SDGsを体感的に学ぶことができるカードゲーム「2030SDGs」を実施
	10月 29日	第1回若手職員ワークショップ (参加者 13人)	・長久手市の目指す環境目標を考えよう
	11月 9日	白熱!カードゲームでSDGs!! (一般対象/参加 29人)	・SDGsを体感的に学ぶことができるカードゲーム「2030SDGs」を実施
	11月 10日	ながくて市民まつり (参加 120人)	・SDGs サテライトブース「SDGsで○×クイズ」
	11月 30日	第3回市民ワークショップ ～長久手の環境を学ぶ見学会3～ (参加 31人)	・とよたエコフルタウン・ガイドツアー ・ワークショップ「温室効果ガスの排出抑制に向けて私にもできること」
	12月 12日	第2回若手職員ワークショップ (参加者 12人)	・長久手市の環境対策の取組みを考えよう
	12月 16日	環境審議会 作業部会ワークショップ (委員 10人出席)	・将来に向けて長久手が取り組むべきアイデアを出し合おう！
令和2年 (2020)	1月 25日	第4回市民ワークショップ ～長久手の環境を学ぶ見学会4～ (参加 29人)	・IKEA長久手サステナビリティツアー ・ワークショップ「サステナビリティってなんだろう」
	2月 10日	第3回若手職員ワークショップ (参加者 12人)	・環境の重点プロジェクトを考えよう
	5月 15日	令和2年度 第1回環境審議会 ※新型コロナウイルス感染予防のため書面開催	・第4次長久手市環境基本計画の基本方針案について
	6月 22日	環境審議会 作業部会ワークショップ (委員 12人出席)	・2025年までの重点的取組を考える
	7月 29日	令和2年度第2回環境審議会 (委員 13人出席)	・第4次長久手市環境基本計画骨子案について
	9月 24日	令和2年度第3回環境審議会 (委員 14人出席)	・第4次長久手市環境基本計画素案について
令和3年	1月 15日	パブリックコメント説明会	・第4次長久手市環境基本計画素案に対

年	月日	取組	議題・内容等
		パブリックコメントの募集 (1月15日～2月15日)	する意見を募集
	3月12日	令和2年度 第4回環境審議会 ※新型コロナウイルス感染予防の ため書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次長久手市環境基本計画（案）について ・第4次長久手市環境基本計画の答申について
	3月26日	長久手市環境審議会会长から市長 へ答申	<ul style="list-style-type: none"> ・答申

(1) 長久手市環境審議会

長久手市環境審議会は、長久手市環境基本条例（平成12年3月29日条例第16号）第13号の規定に基づき設置しています。

本計画の策定に関しては、令和元年度に1回、令和2年度に4回の審議会を開催しました。また、審議会の作業部会ワークショップを2回開催しました。

環境審議会委員名簿

(敬称略)

職名	分野区分	氏名	所属・役職
会長	学識経験者	成田 暢彦	愛知学院大学 非常勤講師
委員	学識経験者	長谷川 明子	公益財団法人 日本生態系協会 評議員
委員	学識経験者	石橋 健一	愛知学院大学 教授（令和2年度）
委員	学識経験者	増田 理子	名古屋工業大学 教授（令和2年度）
委員	学識経験者	小島 祥美	愛知淑徳大学 准教授（令和元年度）
委員	企業	廣田 賢一	日東工業株式会社
委員	企業	三宅 俊成	あいち尾東農業協同組合（令和2年度）
委員	企業	水野 正人	あいち尾東農業協同組合（令和元年度）
委員	企業	森田 直美	株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(PPIH)
委員	企業	荒川 俊史	株式会社豊田中央研究所（令和2年度）
委員	企業	奥村 公平	株式会社豊田中央研究所（令和元年度）
委員	企業	森 広幸	ホーユー株式会社（令和2年度）
委員	企業	近藤 久喜	ホーユー株式会社（令和元年度）
委員	企業	Peter Heinl	IKEA 長久手（令和2年度）
委員	企業	鶴見 紘二	イオンモール長久手（令和2年度）
副会長	各種団体	岩渕 準	NEXPO（長久手・万博継承会）
委員	各種団体	水岡 恵子	長久手湿地保全の会
委員	各種団体	吉田 弘美	長久手市商工会（令和2年度）
委員	各種団体	三浦 肇	長久手市商工会（令和元年度）
委員	住民代表	森山 輝久	公募委員
委員	住民代表	青木 幸子	公募委員（令和2年度）
委員	住民代表	山本 富士子	公募委員（令和元年度）